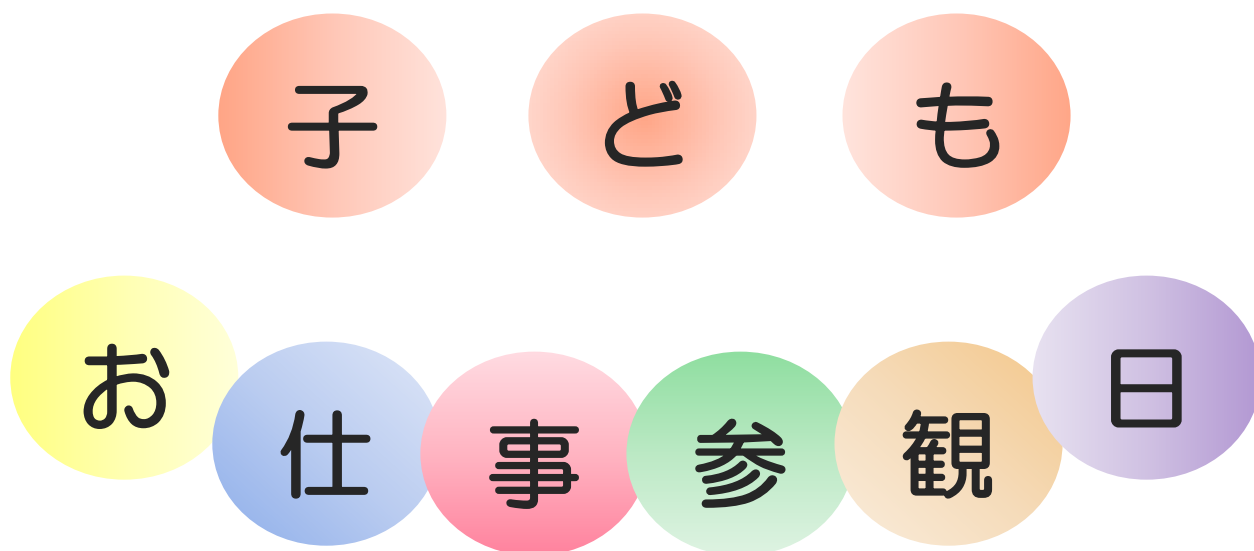


子どもお仕事参観日 Vol.3 三又建設株式会社



『子どもお仕事参観日』とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互い助け合っていこう、と職場の皆さんに再認識してもらう特別な 1 日です。

今回の訪問先はこちら！



三又建設株式会社

(横手市)

森林から製材、木材加工、住宅建築、土木工事に至る住環境の整備までを一貫して自社で行える管理体制で、地域の賑わいを創り続けている会社です。

今回の参加者はこちら！

2人のパパのお子さん、3人です。

るいくん（8）

そらくん（5）

ゆきかさん（6）

『子どもお仕事参観日』
はじまります！

パパのお仕事現場へ行ってみよう！

夏真っ盛りのお日様がまぶしいなか、工事現場の事務所に子どもたちが集合しました。

パパと一緒にやってきた子どもたちは、これまでも現場に立ち寄ったことはあるけれど、お仕事の様子などを見たりするのは初めてだそう。

神谷総務担当がごあいさつをしている時も、もらった資料を興味津々で眺めています。



おとうさんっていつも
どんなおしごとを
しているんだろう...？

8月6日 10時30分～

はっけん！ はたらくおとうさんを
みにきてください

ももも
ぼうし タオル のみもの

ふるかったはしを
なおすこうじをしています

こうじやうのはし

はしをなおすほうぼう
をかながえたり、こう
じのよていをたてたり
しています。

もんだいはっせい！
ようすをみに、こう
じげんばにいきます。

こうじがうまくすすむ
ように、さくせんかい
ぎやう。

ふるかったはしは
どんなはしにへんしんするかな？

高橋建設部長は、パパたちのお仕事のお話をしてくれました。

現場監督といって、現場で一番えらい人なんですよという言葉に、ほんと？とパパを振り返る様子も。

先輩のパパや現場のスタッフさんと協力して、お仕事を進めていることが分かりましたね！



どんな現場かな？

お話が終わったら、早速工事現場へ向かいます。

途中に設置されていた看板にパパの名前が書いてあるよ、と神谷総務担当に教えてもらいました。漢字だけど、読めたかな？



今日訪れた現場では、橋の修理をしています。

作業をしている方の反対側から、修理の様子を見学するために足場を降りていく子どもたちに、周りから、気をつけて！と声が掛かりました。

橋の下には吊り足場が設置されていて、まるで秘密基地のよう。

初めて見る現場の作業風景に、子どもたちのまなざしに真剣みが帯びました。



現場の橋は工事のため幅が狭くなっているので、車は交互に通っています。

そのために交通誘導をする誘導員さんがおり、橋の見学が終わった子どもたちは、交通誘導の旗振りを体験させてもらうことになりました。





対向車線側と連絡を取りながら、タイミングを教えてくれる誘導員さんの指示で、子どもたちは楽しそうに旗を振り、高橋建設部長が運転する車を通行車両に見立て誘導を体験しました。

体験が終わって旗を返すときのお礼も、忘れずに言えましたね！



パパへのメッセージを書こう！

旗振り体験の後は、いつもお仕事を頑張るパパへ、メッセージを書く時間です。

日陰でメッセージを書く子どもたちを見守るパパは、何を書くのかな？とちょっぴりはらはら。



でも、それを受け取ったパパの表情は、ほら。このとおり！

自然と笑顔が浮かんできました。



今日の現場を背景に記念写真！

真夏のお日様の輝きにも負けないくらいの思い出となった『子どもお仕事参観日』でした。



『子どもお仕事参観日』を終えて

＜パパから＞

- ・休みの日に工事の様子を確認するなど現場に連れてきたことはありますが、このように近くで現場を見せるのは初めてのことです。
- ・学校行事等で休みをもらうことはありますね。
- ・親の仕事を知ってもらう良い機会だと思いますが、もっと子どもが体験できるような現場であれば、違う見せ方ができなお良かったと思いました。

＜職場の方から＞

- ・休みの申請にはなるべく対応するようにしています。現場での仕事なので休みのスタッフがいたら人手が減りますが、皆で協力して回しています。
- ・参観日の開催で、普段とは違うパパの格好良い所を見せられたのでは。ただ、初めての試みであったため、どうすれば良いのか分からないところがありました。また、今回は内容的に子どもたちが体験できる場所は少なかったと思います。スタッフからも話があったとおり、別の体験ができそうな現場もあるので、次の機会の参考にしたいです。



三又建設株式会社さん ありがとうございました！

秋田県は、仕事と育児・家庭を両立しやすい職場づくりを応援しています！

詳しくは、秋田県企画振興部人口問題対策課まで Tel：018-860-1249

こちらをご覧ください。

○秋田県少子化対策総合ウェブサイト ベビーウェーブ・アクション

<http://common3.pref.akita.lg.jp/babywave/>

○ベビーウェーブ・アクション Facebook

<https://www.facebook.com/babywave>